



学校だより

開 桜 2 月 号

令和 7 年 1 月 3 0 日

大田区立開桜小学校

校長 森 伸 一

自分の心の弱さに打ち勝つ！！

副校長 棚瀬 和子

まだまだ寒い日が続いていますが、暦の上ではもうすぐ立春です。春が近くまで訪れているようです。今年2月2日が節分、そして3日が立春です。節分といえば、「鬼は外！福は内！」と言って、豆をまき鬼を退治します。人間は誰しも、心の中には欲や弱さがあるものです。道徳の授業では、各学年「正直」について学習をして、自分自身を振り返り、心の弱い面について考えています。うそつき鬼・けんか鬼・怒る鬼・怠け鬼など自分の弱い心を追い払い、打ち勝つようにしたいですね。先日、渋川整骨院の渋川光一先生による姿勢についての授業がありました。腰痛や頭痛などの原因の一つには姿勢が関係しているという内容の話がありました。姿勢をよくすれば集中力もアップする「まほうの座り方」があります。そういえば私もついつい楽な姿勢を好んでしまい猫背になっています。自分に言い聞かせ長い時間は無理でも、正しい姿勢を意識することが大事なことを学びました。自分の心の弱いところを見つけ出すこと・その心を退治する意識をもつことがこの時期大切なのかもしれませんね。みなさんは、どんな心の弱さを追い払いますか。

1月25日（土）の学校公開・体育健康授業地区公開講座では、多くの方の参観ありがとうございました。今年度最後の公開となりましたが、4月頃と比べ成長した姿を見ていただけたかと思います。6年生はあと2か月で中学生です。また、4年生は、10歳を祝う会を行いました。成人式の半分、二分の一成人式といわれ毎年行われています。自分の成長を振り返り、更に未来の自分に向けてのメッセージを送る会です。今までの感謝の気持ちと自分の心の弱さに打ち勝ち、10年後に向けて成長し続けてほしいです。また、体育健康授業地区公開講座では、志茂田小学校の主幹栄養教諭をお迎えして、食育と健康について講演してもらいました。朝ごはんを食べることの大切さ・日本人が長生きする秘訣・キーワード「まごわやさしい」など健康について教えてもらいました。改めて健康の大切さを感じさせられました。

今年度も残り少なくなってきました。各学年ともに次の学年に向けて準備を始める時期です。1年間を振り返りながら、残り少ない今の学年を大切に過ごしてほしいと思います。

2月の生活目標

寒さに 負けず、元気に過ごしましょう。

生活・保健部

1年で一番寒い時期になりました。朝は、手洗いが億劫になります。しかし、新型コロナウイルス感染症・インフルエンザに警戒が必要です。引き続き、手洗いをしっかり行い、部屋の換気や湿度に気を付けて過ごすことを指導していきます。よく食べ、よく遊び、寒さを吹き飛ばしましょう。

6年生の様子

全員合奏に取り組んでいます！

6年

6年生では、音楽の時間に「6年生を送る会」に向けて合奏の練習に取り組んでいます。まずは楽器選びからということで、オーディションを開催しました。希望する児童たちは休み時間も真剣に練習に取り組み、緊張した面持ちで本番を迎えました。結果に喜ぶ子も悲しむ子も、今は自分が任された楽器と真剣に向き合って練習をしています。全校の前で発表をするのは、「6年生を送る会」が最後になります。「6年生、すごかったよよかったね！！」とみんなの印象に残るような演奏を目指して、これからも練習に励んでいきます。6年生の保護者会の日には、会が始まる前に保護者に向けて発表をしますので、楽しみにしててください。

生活科の開桜こども郵便局について

2年生の生活科の学習で、開桜こども郵便局を行います。2年生は郵便局員になって休み時間にはがきを回収し、消印を押してクラスごとに分類し、配達する仕事をします。

2月17日に、全校朝会で説明をし、2月20日から28日まで取り組みます。こどもたちだけでなく、先生方にも協力していただきます。

はがきを書いてからどのように相手の手元に届くのか、はがきを届けるには何が必要なのかなどの学習をしています。

はがきや手紙を書くことが少なくなったこどもたちに、はがきを出して交流する楽しさや感謝の気持ちを伝える機会になればと、願っています。

大田区漢字検定について

本年度の漢字検定が、2月17日（月）に行われます。希望する級を受検し、80点以上の児童には合格の認定証が交付されます。

10日（月）からは「開桜小漢検チャレンジウィーク」として、朝の時間や授業内で復習や過去の問題に取り組みます。家庭でも問題を出し合うなど、学習に取り組み合格を目指してほしいと思います。

漢字を学ぶことが国語に、そして日本語で学ぶ全ての教科につながっていきます。

ぜひ、漢字の成り立ちや使い方にも興味をもち、楽しみながら学習を進めてほしいです。

今年度の避難訓練について

今年度の避難訓練は毎月1回、全11回の実施となりました。6月の学校公開で行われた引渡し訓練の際は、多くのご家庭にご協力いただき、ありがとうございました。

学校では、地震や火災が発生した場合の基本的な避難方法の訓練はもちろんのこと、津波を想定した屋上への避難、近隣火災による大森八中への二次避難の訓練など、いつどんな自然災害が起きても落ち着いて素早く避難ができるよう訓練を行っています。「お（押さない）か（駆けない）し（しゃべらない）も（戻らない）」の約束を守り、自分の命は自分で守るための行動を一人一人が考えながら訓練に臨むよう指導をしてきました。

南海トラフ地震の発生が予想される昨今、地震への備えは必要不可欠になっています。日頃からご家庭でも地震や火災など、自然災害への備えについて話し合い、いざというときにどのような行動をとるべきか、話し合っていたいただけたらと思います。